

(別紙様式1)

平成25年度「岐阜県ふるさと教育週間」実施報告書

学 校 名	下呂市立金山小学校		
実 施 期 間	平成25年11月10日(日)		
実 施 概 要	<ul style="list-style-type: none">・ 日曜学級 (地域学校公開日)・ 地域学習とそのまとめ・ 親子で弁当を食べる日 (全学年)・ 自分で買い物をして弁当を作る日 (高学年)・ P T Aアルミ缶回収		
実 施 内 容	学習・取組の分野 ■自然 ■歴史 ■文化 □産業 ■その他		
	公開の方法 ■授業公開 ■成果発表 □交流活動 □講演会等 □地域行事等参加 ■その他		
来 校 者 数	保 護 者	110人	計 130人
	地域関係者	20人	
実 施 状 況	<ul style="list-style-type: none">○ 自分たちが住んでいる金山町について、実際に行ってみたり、地域の方から話を聞いたりして学習したことをまとめた。○ 全校で、親子で弁当を食べる機会を設けた。特に高学年は、自分で弁当を作ることに取り組んだ。○ 1日授業を公開し、保護者ととともに地域の方々にも参観していただき、子どもたちの活動の姿を見てもらうとともに、ふれあい活動ができる授業を設定し交流活動を行った。○ P T Aの方に協力してもらい、普段集めておいたアルミ缶を整理して業者に運んだ		
成果及び課題	<ul style="list-style-type: none">○ 町内にある名所・史跡等について、観光案内等に掲載されている場所を中心に、実際に行ってみることで、ふるさとについて愛着を感じることができた。また、さらに自分たちの住む地域について調べたいと思ったり、地域に伝わる昔話に興味を持ったりした。○ 子どもが弁当作りに関わり、親子で一緒に弁当を食べる機会が設定された、親子のコミュニケーションが深まるとともに、食についても考えることができた。また、全校が同じ場所で弁当を食べたことで、今後の弁当の日に向けての意欲付けとなった。○ 日曜日に授業が1日公開されたことで、保護者にとっては、自分の都合のいい時間に子どもたちを見ることができた。また、休日ということもあり地域の方の参観もあり子どもたちのことを知ってもらえる機会となった。○ 子どもたちのためにP T A活動が進んで行われた。		